

バイオサイエンス学科 学会発表

【発表者について】アンダーラインは本学教員および研究員、○は発表者、※は大学院生、卒研生または卒業生

学会名	第50回植物化学調節学会
演題名	シロイヌナズナ切断花茎における時空間的遺伝子発現と植物ホルモンの解析
発表者	中野渡 幸※、小倉 健太郎※、伴瀬 真麻※、松岡 啓太、 <u>湯本 絵美</u> 、 <u>横田 孝雄</u> 、 <u>山根 久和</u> 、 <u>佐藤 忍</u> 、○朝比奈 雅志(植物生理学研究室)
内容	本研究では、時空間的な遺伝子発現調節機構の解明を目的に、レーザーマイクロダイセクション (LMD) 法を用いて、より限られた組織・細胞レベルでの遺伝子発現解析を行った。また、花茎切断後24時間以内に生じるオーキシシン及びジャスモン酸等の植物ホルモン量の変化と関連遺伝子の発現について調査した。以上の研究は、私立大学戦略的研究基盤形成支援事業、科学研究費補助金(若手B)による支援を受けて行ったものである。
関連画像	 <p>学会が行われた東大農学部・弥生講堂</p>